

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 16 日(2024.8.16)

【公開番号】特開 2022-101445(P2022-101445A)
【公開日】令和 4 年 7 月 6 日(2022.7.6)
【年通号数】公開公報(特許)2022-122
【出願番号】特願 2021-134048(P2021-134048)
【国際特許分類】

G 1 0 D 9/08(2020.01)

10

G 1 0 D 9/00(2020.01)

G 1 0 D 7/02(2020.01)

【F I】

G 1 0 D 9/08

G 1 0 D 9/00 1 3 0

G 1 0 D 7/02 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 8 月 7 日(2024.8.7)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

金属製で略円筒形の複数のパイプが接続されて形成され、上端側に歌口部が設けられ、下端側に管尻部が設けられるとともに、前面に長さ方向に沿って下端側から順に第 1 孔、第 2 孔、第 3 孔、第 4 孔が形成される一方、裏面に第 5 孔が形成された尺八であって、前記第 1 孔と前記第 2 孔との間の外周面に、前記第 2 孔の形成部の外径よりも小径の挟持部が形成されている、
金属製の尺八。

30

【請求項 2】

複数の前記パイプのうち少なくとも 1 本は、上端部及び下端部の外径が長さ方向中途部の外径よりも大きく形成されて、外周面が鼓状に凹んでいる、
請求項 1 に記載の金属製の尺八。

【請求項 3】

前記第 2 孔の形成部から前記挟持部にわたる外周面が、下側に向けて直線状に狭まるテーパ状に形成されている、
請求項 1 又は 2 に記載の金属製の尺八。

40